

意見公募手続（パブリックコメント）に対する意見等の概要及び検討結果

- 1 案件名 : 鹿屋市シティプロモーション戦略
 2 意見の募集期間 : 令和7年2月13日～令和7年3月13日（29日間）
 3 意見提出者 : 1人
 4 意見数 : 1件

〈検討結果区分〉

A : 策定案に反映できるもの	件
B : 既に盛り込み済みのもの	件
C : 今後の参考となるもの	件
D : 反映できないもの	件
E : その他感想や質問など	1件
計	1件

番	意見等の概要	検討結果の区	意見等に対する検討結果（案）
1	<p>まず道路を見よ。川を見よ。人を見よ。これらは日々の生活が大変きついなと思う。鹿屋市はもう車社会だから車なしの生活は考えられない。それを以下に融合させるかが、カギと思う。これからは未整備と整備を分けて考えないといけない。ある程度、自然を残すということは、未整備のままではいけないと思います。あとはロコミで広まります。整備されていない歩道、若しくは道路なのか歩道なのか分からない道路救急車が通過しにくい。または清掃車が通りにくい道路。一旦火事が発生したら周囲に燃焼する。狭い住宅街。水道が未整備なためたびたび洪水がおきる場所。一定時間、渋滞が起こる道路、危険な歩行者を助けることができない一方通行の道路近道なのか車専用の細い道路、川に流れるゴミの数々、全国で20年位の処分場。埋立地をどこに作るか。けれど、作らないとゴミは増えるばかり。人口増になってもいいゴミ処分場の対応が必要。住民はダイオキシンをあまり知らない状態。戦後が止まっている。いまだに戦後の思想なのだ。戦争はまだ終わっていない。これからの課題と思う。洋服どうするか？いっぱい持っても、ここは湿気が強いので、なんとかしないといけない。湿気が大きいとシロアリが発生する。毎年どうするか考えないといけない。国の問題を市のみで解決するのは不可能だができる範囲でやってみたい。お医者さんの問題もそうである。看護師もいつまでいるとは限らない。介護でもそうである。小学校再編もどうするか。電気代高いけどどうするか。ケイタイの料金どうするか。いろいろと考えますが発生してから考えると大事件になるので問題が小さいうちに個別対応を少しずつ対応していく。地道に影かもしれないがすこしずつでいいからやっていく。地道は大変に思うが、やってて良かったと思える街づくりが評価される。 （意見については、原文のまま記載）</p>	E	<p>御意見として承り、今後の市政運営の参考とさせていただきます。</p>